

平成26年
12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙長崎県第4区選挙公報

長崎県選挙
管理委員会



生活の党
People's Life Party

すえつぐ精一

52歳

すえつぐ精一 プロフィール

佐世保市大宮町で生まれる。
藤原幼稚園→福石小学校→八幡小学校→清水中学校→青雲学園高等学校→
佐世保予備校→京都大学工学部→旧川崎製鉄(現・JFE)→
衆議院議員 小沢一郎秘書→元長崎県議会議員(元議会運営委員長)
中小企業診断士 MBA(経営学修士)

すえつぐ精一の主張

中央集権打破!

今の地方行政は、二人羽織のようにほとんど中央の官僚が決めています。そのため、本当は必要にない事業が多くあります。この二重、三重行政である中央集権を改め、財源と権限を地方に渡す地域主権(地方分権)を実現します。

県北の暮らし向上!

中央集権を打破することで、地方に大きな財源が生まれます。そのお金を雇用の創出や住民サービスに回します。また、脱原発も実現することで、県北地域の暮らし(幸福度)は必ず向上します。又、西九州自動車道、東彼杵高速道路の早期完成を目指します。県北の地に、世界一の基礎研究所を作ります。次世代の子供たちに残すため、美しい山や川や海の再生を図ります。塩と水を一度に作る工場を建設し、水問題を解決します。

STOP増税!

デフレ不況の現在、消費税を上げるとは景気を大きく後退させることであり、特に全国でも最下位に近い県民所得の長崎県に与える悪影響は計り知れません。官僚の抵抗に屈せず、消費税増税をSTOPします。

脱原発、自然、再生エネルギーの利用!

福島原発事故は、悲惨な出来事でした。ふるさとの地で安心に暮らすためにも脱原発は実現しなければなりません。

選挙区は すえつぐ精一

比例区は 生活の党

へつ投票下さり!

日本を確実に再生させる自民党。

北村さんは我が党に欠かせない人材
6期目の当選を目指し全力で応援します

参議院議員
前長崎県知事
金子 原二郎

参議院議員
前長崎市副市長
古賀 友一郎

自民党県議団は総力で支援します

宮内 雪夫 田中 愛国 溝口 芙美雄
外間 雅広 西川 克己 吉村 洋

政党与党の一員として全面的にバックアップ!!

公明党
長崎県本部代表
長崎県議会議員
織田 長

選挙区は北村誠吾
比例区は公明党 おない頑張りましょう

私の経歴

・代議士(白浜仁吉)秘書
・佐世保市議会議員 1期
・長崎県議会議員 4期
・衆議院議員 5期
・元 防衛庁長官政務官
・元 自民党水産部会長

・元 防衛副大臣
・元 自民党副幹事長
・前 安全保障委員長
・社会福祉法人理事
・学校法人理事



故郷の創生のため 「まち・ひと・しごと」 相談所



地域創生は
私のライフワーク
何でもご相談下さい。

汗かき主義・現場主義



有言 実行
Say & Go!

景気回復・地域創生、この道しかない

経済再生・財政再建を、この道で。
「アベノミクス」の三本の矢をより力強くするとともに財政健全化目標も堅持し、経済再生と財政再建を両立させます。

地方創生・女性活躍推進・少子化対策を、この道で。

地方創生は「待ったなし」の課題。「まち・ひと・しごと」創生の好循環を確立し、地方において、新たな人の流れを生み出します。

暮らしの安全・安心を、この道で。

国民の生命・財産を守ることは政治の大きな使命です。「世界で一番安全な国」を創ります。また、安定した社会保障制度を構築し、未来の安心を約束します。

外交・安全保障を、この道で。

積極的な平和外交を展開し、世界の平和と安定に貢献します。揺るぎない安全保障政策で国民の生命と国益を断固として守りぬきます。

日本再生を加速させます。自民党



自民党公認 公明党推薦 67才

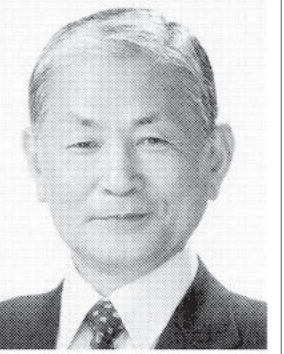
北村誠吾

汗と税金

ムダにしませせん

暴走ストップ! 「政治を変えたい」と願う一票を

日本共産党へ



日本共産党

石川さとる

62歳

消費税増税、集团的自衛権、原発再稼働——国民無視の安倍政権の暴走政治。沖縄知事選挙では保守・革新の垣根を越えた団結で「基地は造らせない」と安倍政権に痛烈な審判をくだしました。今度は総選挙です。安倍政権の暴走に真っ向から対決する日本共産党の躍進で、国民の声が生きる新しい政治をつくりましょう。

「先送り」でなくキツパリ中止 消費税に頼らない別の道に

増税を「先送り」にしたのは、経済政策の失敗の証です。日本共産党は消費税10%を中止し、①富裕層と大企業に自分の負担を求め、②大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やすことで、消費税に頼らず社会保障の充実と財政再建をすすめます。

くらし第一で経済たてなおす

アベノミクスで富める者はますます豊になる一方、実質賃金は15カ月連続で減少するなど、格差は拡大し景気は後退。日本共産党は最低賃金の大幅引き上げなど、国民の所得を増やして日本の経済をたてなおします。

「戦争する国」づくり許さない 憲法9条を生かした平和外交を

集团的自衛権 若者を海外の戦争に送る集团的自衛権の「閣議決定」を撤回し、国民の目、耳、口をふさぐ秘密保護法の撤廃を。日本共産党は憲法9条を生かし、平和の外交をすすめます。

再稼働ストップ、 「原発ゼロの日本」を

原発 「稼働原発ゼロ」で1年余。「原発ゼロ」は実現可能です。長崎県の豊かな自然を生かした再生可能エネルギーを普及し、仕事と雇用を増やします。

石木ダム建設は中止を 人権じゅうりんの強制収用ストップ

長崎県でも日本共産党への 注目が広がっています

○2月の知事選挙は「自共対決」。日本共産党は県全体で得票率18.4%で過去最高でした。「今度は共産党に」の声が広がりました。
○10月の大村市議補選では定数2に5人が立候補。日本共産党の女性新人は得票率30%でみごと当選。「安倍政権の暴走にストップを」という訴えに共感が広がりました。

比例代表は 日本共産党 とお書きください

石川さとる 略歴 1952年松浦市調川生まれ。党副委員長。松浦高校卒。長崎大学経済学部卒。

政策の詳細はホームページ 日本共産党 検索 <http://www.jcp.or.jp>

平成26年
12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙長崎県第4区選挙公報

長崎県選挙
管理委員会

ニッポンを守る！くらしを守る！



みやじま

宮島大すけ

1 庶民目線の経済政策への転換

アベノミクスの結果、「円安・株高」となりましたが、物価はあがる一方で賃金はなかなか上がらず、年金は減らされ、庶民の暮らしは厳しくなるばかりです。私は、大企業や一部の富裕層だけが潤う政策から、可処分所得の増額や、社会保障制度や教育等の充実を重視した、庶民目線の経済政策への転換を目指します。

2 社会保障制度の真の充実へ

現在の少子高齢社会の不安を解消するには社会保障制度の安定より他にありません。不要不急な公共事業を見直すなどし、社会保障制度の充実に全力を挙げます。

3 徹底的な行財政改革

二年前の衆院解散は、当時の野田総理と安倍総裁が議員定数を大幅削減することが条件でした。しかし、今なお実現していないのは約束違反に他なりません。早急に議員定数を削減し、ムダ使いを廃止するなど、飽くなき行財政改革に全力で取り組みます。

4 地方の本当の創生へ

“地方創生”は安倍政権の目玉政策となりましたが、長い間、国が出した地方活性化策で成功した例はないと言っても過言ではありません。ひも付きでない一括交付金を充実するなど、地方分権を実現する一方で、農業・漁業・観光業・造船業など地域の特色を活かした産業を再生させます。

5 わが国民の生命と平和を守る安全保障の構築

集団的自衛権の行使が必要なら、国民の意思を介在させた憲法改正で行うべきです。まして、今回の閣議決定では武力行使の歯止めが及ばずやです。我が国周辺の不安定な状況に鑑み、まずは領域警備法など個別的自衛権の強化に取り組み、自主防衛の確立を目指します。

6 ふるさとの将来のために全力投球！

近年の地方の人口減少は著しく、これから佐世保市以北の県北人口は現在の32万7千人から、二〇四〇年には22万5千人（マイナス32%）へと急激に減ると予測されています。子育て対策の徹底的な充実や、教育の振興を促進し、また、西九州自動車道の早期実現、「雇用確保のための企業誘致」、「陸上自衛隊水陸機動団発足の環境整備」、「西九州統合リゾート施設の整備」など地元に必要な施策を推進し、次世代を担う世代の定住交流促進を図ります。

元防衛大臣政務官

豊富な実績と行動力!!

宮島大すけプロフィール

元衆議院議員

- ◆ 一九六三年六月六日 佐世保市生まれ (51歳)
- ◆ 佐世保市立山手小学校卒業
- ◆ 青雲学園中学・高等学校卒業
- ◆ 一橋大学社会学部卒業
- ◆ 一九九一年 長崎県議会議員当選(27歳)
- ◆ 一九九四年 長崎県議会文教厚生委員長

現在の役職

- ◆ 一九九八年 衆議院議員初当選(34歳)
- ◆ 二〇〇九年 衆議院議員二期目当選(46歳)
- ◆ 二〇一一年 民主党副幹事長
- ◆ 二〇一二年 総務委員会筆頭理事
- ◆ 二〇一二年 防衛大臣政務官

<http://www.miyajimadaisuke.com>

命ある子供未来を子供達の為につく、ついにしたいと思っております。

それには人とお金も地域社会も活け可政策を考えていきたいと思います。

今の状態は大企業や一部富裕層とばかり恩恵を受けて庶民は生活に苦しむ二極化した格差社会だと思っております。

ぜひから社会福祉をもっと充実せぬ人達も存続が生活できるようにしたいです。

他に子供が産まれたらお祝い金を出すなど制度をつくって子供を増やそうようにしたいです。

あと子供を増やす為には赤ちゃんが産まれたら産後休暇をたくさん取れるよう、妊娠する迄と変り働くような制度をつくっていきたいと思います。

そして地方の声を中央に届くようにしたいです。

最後に国民の皆様、夢と希望を託して暮らして中ける様な社会にして中え、共存共栄して中ける様な仕組みにしたいです。



森

拓也

45才

投票日は12月14日(日)です。

小選挙区はクリーム色の投票用紙に候補者の氏名を
 比例代表はあさぎ色の投票用紙に政党等の名称を
 (投票用紙をまちがえないように投票しましょう。)

なお、小選挙区の区割りは次のとおりです。

第1区	長崎市 (旧外海町及び旧琴海町の区域を除く。)
第2区	長崎市 (旧外海町及び旧琴海町の区域)・島原市・諫早市・西海市・雲仙市・南島原市・長与町・時津町
第3区	佐世保市 (早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域)・大村市・対馬市・壱岐市・五島市・東彼杵町・川棚町・波佐見町・新上五島町
第4区	佐世保市 (早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域を除く。) 平戸市・松浦市・小値賀町・佐々町

※小選挙区の区割りの改定により、佐世保市の早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内が第3区に編入されておりますので、当該地区にお住まいの有権者の方々は、ご注意願います。

※投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。